

身寄りのない人等のエンディングサポートに関する調査 (社会福祉協議会・地域包括支援センター)

近年の地域の課題のひとつとして、親族がいないなどの理由から、必要な契約につながりにくい「身元保証問題」や、死亡時の事務を担う人がいない「死後事務問題」があります。

本調査は、地域で暮らしている高齢者や単身者世帯等が、家族や親族がいない等の理由から必要となっているニーズやその現状・課題などを把握することを目的に実施するものです。

お忙しい中、大変お手数ですが、ご協力の程、お願い申し上げます。

1. 調査目的・内容

- 病院や福祉施設の入院・入居の際の身元保証に関するニーズ
- エンディング(終末期)に関する社会的なサポートのニーズ(葬儀や遺品の整理等)

2. 調査時点 平成31年3月末現在

3. 回答方法 ご記入の後、同封の返信用封筒にて、ご返送ください。

4. 締切り 令和元年8月23日(金)

5. 調査実施者・問い合わせ先 (調査の内容や不明点について、お問い合わせはこちらまでお願いいたします)

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 権利擁護推進部

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2 かながわ県民センター14 階

電話 045-312-4819 FAX045-322-3559

6. 調査票返送先

(調査委託会社)株式会社エスミ (担当:水野)

〒164-0012 東京都中野区本町 4-44-18 ヒューリック中野ビル 8F

電話03-5385-7322 FAX 03-5385-8750

ご回答くださった方についてご記入ください。

市区町村	
事業所名	
氏名・職種	(氏名) (職種)

個人情報及び回答内容の取扱い

- ・本調査で取得した個人情報については、本事業以外の利用はいたしません。
- ・ご回答いただいた内容は本調査の目的のみに使用し、結果は統計的に処理いたします。

Q 1 相談者等（利用者・地域関係者等を含む）から、医療機関や施設入所時の身元保証に関する相談はありますか。有無等について、あてはまる番号に○をつけてください。件数は年間当たりの概ねの数で結構です。

- 1. 年間10件以上ある
- 2. 年間5件以上ある
- 3. 年間5件未満ある
- 4. ない
- 5. その他（ ）

Q1-2 「ある」のいずれかに○をつけた方にお尋ねします。

身元保証に関する相談に、次の①～⑨の要素が含まれる頻度について、当てはまるところに○をつけてください。

	4 よくある	3 ある	2 あまりない	1 全くない
① 身元保証人になってほしい（身元保証人をみつけてほしい）	4	3	2	1
② 入院・入所時の緊急連絡先が必要になった（連絡先がない）	4	3	2	1
③ 身元保証人がいないため、入院・入所を断られた	4	3	2	1
④ 医療費や入所費用の支払いの支援をしてほしい	4	3	2	1
⑤ 治療の同意や診療方針の説明に同席してほしい	4	3	2	1
⑥ 身元保証人がいないので後見人等をつけたい （後見人をつけることを求められた・条件とされたなどを含む）	4	3	2	1
⑦ 身元保証の支援団体や保証会社を紹介してほしい	4	3	2	1

Q 2 上記以外で、身元保証に関する相談があればその内容をお書き下さい。

[]

Q 3 上記の身元保証に関する相談に対して、どのような対応をしましたか。当てはまるものすべてに○をつけてください。（複数回答）

- 1. 権利擁護・成年後見センターへの相談・紹介・照会
- 2. 行政への相談・紹介・照会
- 3. 専門職の相談窓口への相談・紹介・照会
- 4. 入所・入院先と交渉
- 5. 後見制度（任意・法定）の紹介
- 6. 身元保証支援団体の紹介
- 7. 保証人不要の入所・入院先を探した
- 8. 遠縁に連絡をとった
- 9. 保証会社を紹介
- 10. その他（ ）

Q 4 相談者等のうち、実際に身元保証人がたてられず、入所・入院ができなかった相談者等はいますか。

- 1. いる
- 2. いない
- 3. その他（ ）



Q 4 - 2 「いる」とお答えいただいた方、入院・入所できなかったところに○をつけてください。（複数回答）

- 1. 介護老人福祉施設
- 2. 介護老人保健施設
- 3. 認知症対応型共同生活介護
- 4. 有料老人ホーム
- 5. サービス付き高齢者向け住宅
- 6. 障害者共同生活援助
- 7. 医療機関
- 8. その他（ ）

Q 4 - 3 上記 Q 4 - 2 で入院・入所できなかったケースはその後どうなりましたか。状況を把握していることがございましたら、お書きください。

[]

Q 5 身元保証に関する相談の、今後の増減の見込み予測についてお答えください。

1. かなり増える 2. 増える 3. 変わらない 4. 減る 5. かなり減る
6. わからない 7. その他 ()

Q 6 相談者等から、エンディングや死後の事務に関する相談はありますか。

有無等について、あてはまる番号に○をつけてください。件数は年間当たりの概ねの数で結構です。

1. 年間10件以上ある 4. ない
2. 年間5件以上ある 5. その他 ()
3. 年間5件未満ある

Q 6-2 「ある」のいずれかに○をつけた方にお尋ねします。

エンディングのことや死後事務に関する相談に、次の①～⑨の要素が含まれる頻度について、当てはまるところに○をつけてください。

	4 よくある	3 ある	2 あまりない	1 全くない
① 将来の死後の対応（葬儀埋葬・親族の連絡）を担う親族がいない	4	3	2	1
② 死後の事務を担う親族がいないので後見制度を利用したい	4	3	2	1
③ リビングウィル（医療に関する生前意思）に関すること	4	3	2	1
④ エンディングノート（死亡したときや判断力・意思疎通能力の喪失したときの希望などを記すノート）に関すること	4	3	2	1
⑤ 緊急時に親族や知人へ連絡をしてほしい	4	3	2	1
⑥ 相続・遺言について	4	3	2	1
⑦ 亡くなった後の遺品や自宅の処分のこと	4	3	2	1
⑧ 亡くなった後の埋葬やお墓に関すること	4	3	2	1
⑨ 亡くなった後の、子どものこと（親亡き後問題）、配偶者のことなど	4	3	2	1

Q 7 上記の相談に対して、どのような対応をしましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 死後事務委任契約の説明 2. 遺言の説明 3. リビングウィルの説明 4. エンディングノートの説明
5. 権利擁護・成年後見センターへの相談・紹介・照会 6. 行政への相談・紹介・照会
7. 専門職の相談窓口への相談・紹介・照会 8. 身元保証支援団体の紹介
9. 後見制度（任意・法定）の紹介 10. その他 ()

Q 8 相談者等の死亡時の対応に関わることがありますか。有無等について、あてはまる番号に○をつけてください。

件数は年間当たりの概ねの数で結構です。

1. 年間10件以上ある 4. ない
2. 年間5件以上ある 5. その他 ()
3. 年間5件未満ある

Q 8-2 「ある」のいずれかに○をつけた方にお尋ねします。次の①～⑤の中に貴所が対応したものはありますか。対応の頻度について当てはまるものに○をつけて下さい。

	4 よくある	3 ある	2 あまりない	1 全くない
① 死亡時の、親族や後見人、葬儀社等への連絡・調整	4	3	2	1

